

『レールがつなぐ、地域と人々のココロ』



2016年4月28日
東日本旅客鉄道(株)
鉄道事業本部営業部
担当部長 高橋敦司

1. 鉄道と観光

- ・JR 東日本って未来永劫あると思いますか？
- ・中学生の数はピークの半分 → 消費と生産のミスマッチが起こる
- ・それでも拡大するネットワーク → 北陸新幹線と北海道新幹線
- ・「こたつでみかんを食べる」だけだと経済は破綻する？ → 旅とは行動消費の連鎖
- ・JR 東日本が観光に力を入れる理由
- ・デスティネーションキャンペーン(DC)

2. 観光の質的転換

- ・総人口が減る中で増える「シニアマーケット」「訪日外国人」
- ・「大人の休日倶楽部」～シニア層の意識に深く入り込む
- ・「乗ることが旅」になる列車づくり～そしてクルーズトレイン時代へ
- ・「訪日外国人」～4000万人時代に備えて

3. 「地域に生きる」ということ

- ・鉄道はブームづくりの源泉
- ・東日本大震災～わたしたちの3.11
- ・共に生きる覚悟

4. ホスピタリティの担い手

- ・来る人が増えてもおもてなす人がいない
- ・ホスピタリティ、ツーリズムを目指すなら
- ・誰にでも役割があるのが観光

Ending～「SL 福島DC号に手を振ろう」

※下記も Youtube でぜひご覧ください。SNS で拡散していただいても結構です

「4.29 さくらこまち 115 おかえりなさいプロジェクト」「JR 東日本 沿線スマイルプロジェクト(仙台宮城編・福島編・山形編)」